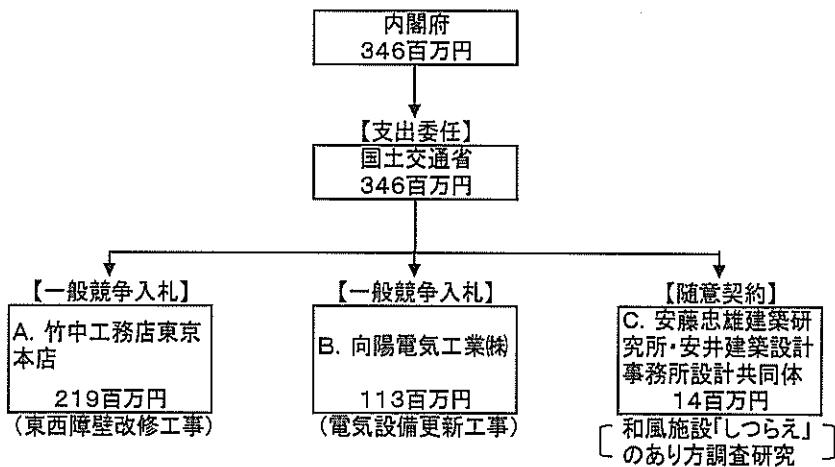


## 行政事業レビューシート (内閣府)

予算事業名	迎賓施設整備に必要な経費	事業開始年度	平成21年度 (調査研究は20年度)	作成責任者	
担当部局庁	迎賓館	担当課室	庶務課	小西 良治	
会計区分	一般会計	上位政策			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		関係する計画、通知等			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	迎賓館は、昭和49年の大改修から30年以上経過しているため、建築、電気、機械設備等について経年劣化が進んでおり、故障等が発生するなど接遇に重大な支障が生じる恐れがあるところから、接遇体制に万全を期するため必要な改修工事等を実施。また、首都東京における和のものなしを実現するために、日本の伝統的技能、調度・備品について市場調査を実施し、調達のあり方、選定方法についての調査・研究を実施。				
事業概要 (5行程度以内。別添可)	建築においては、劣化が激しい敷地東側及び西側の障壁について改修を実施。 電気設備においては、障壁上部バッファ及びテンション等のセンサーを更新。 調査研究においては平成20年度に日本の伝統的技能や家具・調度の「しつらえ」の伝統工芸品について市場調査を行い、21年度にその調達のあり方、業者(作家)選定の方法等について調査研究を実施。				
実施状況	建築改修については、平成21年度末に完成する計画であったが、迎賓館での国公賓等の接遇等が予定より多く行われたことから、工事の工程及び実施に不測の期間を要したため、工期を延長し、平成22年6月末に完成することとしている。 電気設備更新については平成21年度末に完成した。 調査研究については平成21年度に終了した。				
予算の状況 (単位:百万円)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
予算額(補正後)	8,762	6,006	365	264	
執行額	1,970	5,967	346		
執行率	22.5%	99.4%	94.8%		
総事業費(執行ベース)	1,970	5,967	346		
自己点検 支出去先・使途の把握水準・状況	本経費については、国土交通省に支出委任しているが、支出先については把握。 改修工事の実施に当たっては、各過程において国土交通省及び実施業者から報告を受けるとともに、実地確認を実施。 調査研究にあたっては定期的に会議を開催、進捗状況等を確認しながら進めていき、調査研究結果については報告書を提出。				
見直しの余地	改修工事経費の調達に際しては、支出委任をしている国土交通省において今後とも一般競争入札を実施することとしている。 調査研究は平成21年度までの経費。 今後の改修工事については、経年劣化が進んでいる建築・設備等を優先するとともに、改修に関する懇談会を設け有識者の意見を伺いながら効率的、計画的に進めていくこととしている。				
化予算監視の所効見率	国宝に指定されたことも念頭に、老朽化状況等を見据えた全体の改修計画を年度毎に立てた上で、整備の優先順位・緊急度を精査し、概算要求に反映させるべき。				
補記	<p>○予算の状況欄</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予算額(補正後)は、前年度からの繰越額及び翌年度への繰越額を含む。</li> <li>・前年度からの繰越額は、19年度5,257百万円、20年度5,776百万円、21年度37百万円である。</li> <li>・翌年度への繰越額は、19年度5,776百万円、20年度37百万円である。</li> <li>・予算額(補正後)から翌年度への繰越額を除いた場合の執行率は、19年度66.0%、20年度99.9%である。</li> <li>・22年度予算額、23年度要求に係る国庫債務負担行為議決額(支出予定額)は、それぞれ50百万円、74百万円である。</li> </ul>				



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行つ  
ているかについて補足する)  
(単位:百万円)

A.竹中工務店東京本店			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	東西障壁改修工事	219			
計		219	計		0
B.向陽電気工業㈱			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	電気設備更新工事	113			
計		113	計		0
C.安藤忠雄建築研究所・安井建築設計事務所設計共同体			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査研究費	和風施設「しつらえ」のあり方調査研究	14			
計		14	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0